

# 礎

いしげえ 笑顔と会話が溢れ、一人一人が夢を語り夢を実現できる学校

## 学校の教育目標

深く考え みがきあい たくましく

# 謹賀新年

## 今年も良い年になりますように

校長 渡邊 等

明けまして、おめでとうございます。保護者、地域の皆様、本年もどうぞよろしく願いいたします。

坂祝中学校では、今年も、生徒一人一人の学力の向上に努めるとともに、子どもたちが夢を抱くきっかけになる活動、体験、出会いの場を積極的に設け、夢を語れる和やかな環境づくりに努め、夢を追いかけることへの後押しを、いっぱいしたいと思っています。そして、学校が「一人一人が夢を語り、夢を実現できる場所」になるように頑張りたいと思います。ご支援のほど、よろしく願いいたします。

生徒の皆さんには、何事にも真剣、懸命に取り組みながら、自分の良いところを見だし、将来の自分の「描く理想の姿」に思いを馳せて、自分一人でもその夢の実現に向かえるよう「自分で考え」「自己決定」「力の限り挑む」ことに努め、さらなる「たくましさ」と自立心を獲得していくことを願っています。私たち職員一同、精一杯、応援します。

皆さんにとって、令和6年が実りある一年になりますよう願っています！

勝山祭保存会の方から寄贈いただいた餅花と  
友愛学級作「干支のたつ・門松かざり」



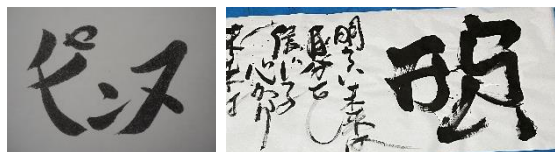
\*\*\*\*\*

【祈 明るい「みらい」へ】

### 人権講話 文字職人 杉浦誠司さん

年度末に、文字で思いを表現する「文字職人」の杉浦誠司さんが、人権講話を行って下さいました。文字の魅力に出会ってから約15年、自らの思いや体験を、文字や言葉に絡めて話して下さいました。

転校して無視され孤立した体験からは、「いじめや仲間外れ、中傷は、結果的にそこにいるすべてのものが苦しいもの。人のことを中傷する前に、自分自身のことを振り返りながら、みんなが気持ちよく生活できるように行動しよう」と話して下さいました。また、小さな箱に閉じ込められて高く飛べなくなった蚤にたとえ、「自分に限界を作らないで、明るい未来に向かって、アクションを起こしてみよう。」「チャンスはいくらでも広がっている」という話をして下さいました。



「ピンチはチャンス」「明：みらい」

最後は、ひらがなの「みらい」で漢字の「明」を記して、横幅3mほどの和紙に、「明るい未来へ」のメッセージをしたためて下さいました。生徒たちは、真剣なまなざしでお話に耳を傾けることができました。また ひとつ、貴重な出会いが実現できました。

### 初詣

今年も、家族で京都の北野天満宮に行き、大学受験の次女と坂祝中3年生のために、「うまくいきますよう」「明るい未来に！」を祈って来ました。(でも、結果は努力次第。みんなの頑張りに期待、応援しています)

○「岐阜県中学生給食選手権  
（ふるさと岐阜の学校給食）」  
最優秀賞  
「野菜いっぱい！！ほぎ LOVE 給食」



大島 善（2年）  
三上 莉央（2年）  
古田 穂波（2年）



県内又は地域の食材を取り入れたオリジナルの学校給食献立を立案し、それを中学生自身の手で作る「中学生学校給食選手権」で、岐阜県最優秀賞を見事に受賞しました。この大会に向け、12月に入ってからは、毎週金曜日の放課後、練習を重ねてきました。審査基準には、味や見た目はもちろん、調理中の手際の良さや片付けの様子も入っています。練習の成果を存分に発揮することができました。

今回の献立を作成するにあたり、以下の地域の方々にもご協力いただきました。

てづくりみそ	松田さん
野菜農家	横幕さん
ねぎ農家	刈谷さん
シーキューブ株式会社	（ミニトマト）

<調理中の様子>



○落ち葉清掃ありがとうございました。

1月5日、CS(コミュニティースクール)の梅田さん、小島さんを中心に、多くの地域の方々に協力いただき、通学路の落ち葉清掃を行いました。また、地元企業の方々(栗山組さん、伊藤建設さん、泉水道さん、小西碎石さん、木辺産業さん)も、たくさん協力していただきました。生徒たちのために、地域の方々が動いてくださることに、感謝申し上げます。ありがとうございました。



<多くの方に協力いただきました！>



○ピブリオバトル2023

自分のおすすめの本の魅力を、制限時間内に紹介する「ピブリオバトル」が、坂祝町で行われました。本校からは2名が出場し、横幕莉子さん(1年)が紹介した「一ノ瀬ユウナが浮いている」が見事にチャンプ本に選ばれました。

